

総評

事後評価対象課題はいずれも研究成果が得られた。今後、県民の生活環境の改善と健康の増進に活かされることを期待する。

中間評価対象課題はいずれも研究が着実に進展している。医療機関や専門研究者との連携を更に密にして効果的に研究を進め、成果が県民にフィードバックできることを期待する。

事前評価対象課題はいずれも住民の関心が高い内容である。県民に分かりやすく説明できるように、研究計画を十分に練って取り組んでいただきたい。

学会等に研究成果を発表する意欲が継続していることは喜ばしい。学術的価値が高い成果もあり、国内誌に留まらず国際誌も視野に入れて成果の発表普及に努力されたい。

早川和一